

NUKUMORI

# ぬくもり

No.54  
2019.1.31発行



宇佐神宮



### 基本理念

地域医療への貢献  
「肌のぬくもりある医療」の実践

### 基本方針

- 一、 救急医療充実のため、診療連携の強化に努めます。
- 一、 高度医療の実施、チーム医療の推進に努めます。
- 一、 患者様の立場にたった医療サービスの提供に努めます。
- 一、 職員が働きやすく、誇りを持てる病院を目指します。

肌のぬくもりある医療



## 宇佐高田医師会病院

〒872-0102 大分県宇佐市大字南宇佐635  
TEL.0978-37-2300(代) FAX.0978-37-2307  
<http://www.utihp.jp/>



## CONTENTS

新年のご挨拶	2
ドクターのお話	4
第36回大分県病院学会	5
院内感染管理室より	6
糖尿病予防週間 栄養相談会	6
新入職員紹介	7
宇佐高田医師会病院 平成30年のトピックス	7
外来担当医師一覧表	8



# 新年のご挨拶

## 理事長のご挨拶



宇佐高田医師会病院  
理事長  
西村 正幸

新年あけましておめでとうございます。平成31年の年頭に際し、皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたします。旧年中は宇佐高田医師会病院ならびに地域成人病検診センターをご利用いただき誠にありがとうございます。平素、宇佐市及び豊後高田市医師会の会員が運営する個々の医療機関を利用されている皆様

が、より高度の医療設備と看護体制の整った病院での診断・治療が一時的に必要となった時に、別府市、大分市、中津市や北九州市など自宅から遠く離れた病院に入院した場合、患者さんご本人をはじめ付き添うご家族にも計り知れない負担が生じると思います。私たち宇佐高田医師会病院は、そういう患者さんやご家族のためにもっとお役に立ちたいと思っております。かかりつけの先生に宇佐高田医師会病院の受診をぜひご相談してみてください。医師会病院は大分大学や九州大学の医学部附属病院から医師派遣を受け、大学と密接に連携し、診療を行っています。

地域成人病検診センターは施

設内検診（健保協会検診、市町村職員共済検診、国保ドック、施設ドック、公立学校・地方職員ドック、教職員検診、脳ドック、特定検診）、学童検診、巡回検診を通じて多くの宇佐市ならびに豊後高田市の市民の健康管理を担っています。

宇佐高田医師会病院と地域成人病検診センターは、昨年の年頭のあいさつでも触れさせていただきましたが、移転建て替えの準備を進めています。昨年は宇佐高田医師会病院経営施設整備構想検討委員会から、この地域の医療を守るために、行政や大学など地域社会の各界から支援を得て、この地域の予防医学及び医療を充実させるために、宇佐高田医師会病院と地域成人

病検診センターの移転、建て替えを敢行するようという決議をいただきました。これを受けて、今年は移転、建て替えに向けた準備作業を加速させ、今年度末までに、計画の概要を取りまとめたいと思います。

ご利用いただく皆様の健康管理と健康の回復にこれから益々貢献できるように、医師会及び宇佐高田医師会病院ならびに地域成人病検診センター職員一同、鋭意努力いたしたいと思っております。より多くの皆様に宇佐高田医師会病院ならびに地域成人病検診センターをご利用いただきますよう、本年もどうぞよろしくお願いたします。

## 院長ご挨拶



宇佐高田医師会病院  
院長  
柏木 孝仁

新年明けましておめでとうございませう。

数年前の正月に、子供を連れて東南アジアに旅行に行った折、現地の子供の多さに驚いたことがあります。そして日本に帰って、空港で働く人の年齢層の高さに改めて高齢者社会を実感しました。

超高齢社会とは、65歳人口が全人口に対して21%を超えることを指すそうですが、日本はとくに突入しており、現在は29・1%に達しており、予測で

は2060年には40%になるとみられています。ちなみに大分県はすでに31・8%、宇佐市は35・4%だそうです。若い世代には是非頑張って子供を沢山作って欲しいとは思いますが、それを公言しただけで差別だ、ハラズメントだと攻撃される世の中はちょっとおかしいなと思います。

昨年は1年間で癌と診断された人が初めて100万人を超えたそうです。その理由として診断技術の向上もあるでしょうが、主に高齢化が背景にあると報じています。

癌といえば、昨年ノーベル賞を受賞した本庶佑先生の癌免疫療法は大きな話題となりました。本庶先生が癌免疫療法以上に講演や記者会見の度に主張し力説していたことは何かご存知ですか？

マスクミ、新聞やテレビが意図的に全く報じていないことです。ノーベル賞受賞後のストックホルムでの記者会見でもカットされています。羽織袴の素材は報道しても、本庶先生が最も伝えたい事は報道していません。

曰く「子宮頸がんワクチンの副作用というのは一切証明されていない。」「厚労省からの（積極的接種）勧奨から外されて以来、接種率は70%から1%以下になった。世界で日本だけ若い女性の子宮頸がんの罹患率が増えた。マスクミはワクチンによる被害を強く信じる一部の私たちの科学的根拠のない主張ばかりを報じてきた。」

諸外国は子宮頸がんワクチンを積極的に言い、将来日本以外では子宮頸がんが激減していく中で、日本では毎年3万人近く

の子宮頸がんが発生していった時、国は、そしてそれを煽ったマスクミはどう責任をとるのかを強く訴えています。ちなみに私は子供にワクチンを打たせています。しかしあの扇情的な報道を見てワクチンを子供に打ちたいと思う人はいないと思いません。今からでも遅くない、過ちを認めなくてもいいので国やマスクミは子宮頸がんワクチンへの偏見を改め、無料化と義務化をすべきです。

最後に今年一年の皆様のご多幸とご活躍をお祈りいたします。





ドクターの  
お話し循環器内科医師  
西水 恭平

## 動悸、不整脈について

## ・動悸

皆さんは普段の生活で動悸がしたことがありますか。

最近、動悸をテーマにしたテレビCMを見たり、数年前のサラリーマン川柳では『ときめきは四十路過ぎると 不整脈』というものが入賞しているのでも聞いた方もいるかもしれません。

激しい運動をしたり緊張したりして動悸がすることは全く問題がありません。

## ・不整脈

せん。しかし、何もしていない時に起きたり、胸が痛くなったり呼吸が苦しくなったりするのは、何か疾患が隠れている可能性があるため、専門医の治療が必要になる場合があります。

動悸の原因は様々で、心臓の病気では不整脈がありますが、他にも貧血であったり、更年期のホルモンバランスが崩れて起きたりすることがあります。または、精神的ストレスによるものもあります。

ここでは不整脈について述べたいと思います。不整脈には病的なものと病的でないものと色々な種類があります。

多くの人がもつ不整脈として期外収縮というものがあります。本来ならば脈は一定のリズムで規則正しく打っていますが、いつもよりも早く打つのが不整脈です。この時に脈が飛んだ感じがして動悸のように感じる人もいますし、胸痛がある人もいます。もちろん無症状の人も多くいます。60歳以上の健常人の70〜80%に、なんらかの期外収縮が認められ

るといふ報告もあります。期外収縮の数が多くなると、症状が無いならば、特に治療の必要はありませんが、中には必要な場合もあります。

突然起きる不整脈としては上室頻拍というものがありません。発作が起きると1分間に150回も脈を打つことがあります。強い動悸症状が出てきます。ただ、ふらついたり、失神したりしない場合は慌てる必要はありません。自然に止まる場合も多く、息を止めてこらえることで発作が止まる人もいます。症状が長く続いたり、頻回に起きたりする場合は、治療が必要になります。

他に脈が速くなる不整脈のひとつに心房細動というものがあります。罹患率は全人口の1〜1.5%と高く、80歳以上の高齢者では5〜8%と、よくある疾患の一つに挙げられます。原因は、加齢や飲酒、生活習慣病を元に発病する人が多いです。発作として起きるタイプと何日・何年も持続しているタイプがあります。動悸や胸部不快感などを自覚する人もいますし、全く無症状の人もおり、健康診断で初めて指摘される人も中にはいます。不整脈自体で命を落とすことはまず無いですが、この病気の

の怖いところは、適切な治療を行わないと、脳梗塞や心不全を引き起こすリスクがあるということです。最近、心房細動に対しての根治的な局所麻酔での手術が盛んに行われており、治療をすることで、長生きをするというデータもあります。

## ・まとめ

不整脈の患者さんは多くいます。今回は紹介できませんでしたが、中には命に関わる不整脈もあります。かかりつけの医療機関があれば、そちらで心電図をとることや、定期的に健康診断で心電図をとることをお勧めします。

また、動悸は重大な病気のサインであるため、症状が出現したら、早めに医療機関の受診をお願いします。



# 第36回大分県病院学会に参加して

宇佐高田医師会病院 外来看護師 稲生 円香

平成30年11月18日(日)、第36回大分県病院学会が別府ビーコンプラザにて開催され、出席致しましたので報告します。今回の学会テーマは「不撓不屈くつながる力、持ちこたえる力を増強しよう」でした。

特別講演では、東京医科大学 国際保健医療部門 麦谷 眞里教授より、日本の保健医療の動向についての講演があり、年々膨らみ続ける国民医療費・介護費用について深く考えさせ

られる内容でした。

シンポジウムでは、「都市型連携 中都市型連携 過疎地型連携」これららどうなる医療現場」をテーマに、各医療圏の先生方より講話がありました。少子高齢化の進む現代における、医療・介護・福祉・保健連携の重要性を学ぶと共に病診連携を強固にし、横のつながりを一層確実にする必要があるという内容が強く印象に残りました。

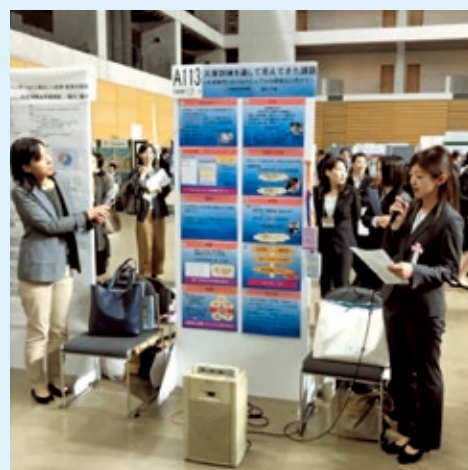
務でより一層患者様に寄り添いながら、多職種連携を強化し、質の高い看護ケアを提供していきたいと感じました。

昨年8月、南海トラフ地震を想定した大規模地震時医療活動訓練が全国的に開催され、当院も災害拠点病院として参加させていただきました。今回の訓練やそれまでの準備段階において私が経験した内容を、今回「災害訓練を通してみてきた課題」外来部門におけるマニュアルの具体化に向けて」というテーマにて示説発表させていただきました。

宇佐市の2015年の総人口に占める65歳以上の割合(高齢化率)は34.0%で、すでに3割を超えており、全国平均(26.6%・2015年)より高いものとなっています。今後高齢化率は上昇の一途を辿ると予測される中で、地域に求められる医療・ケアは何なのか、改めて考える機会を与えていただきました。

私は現在、外来看護師として患者様の家族背景・生活の主体の場・介護福祉との連携等を身近に感じ、考える機会が多くあります。日々の勤

当院は、地震等の災害発生後、各地からの患者様を受け入れる立場にあります。まずは発災時に院内にいる患者様の安全確保・避難誘導を行わなければなりません。今回の実働訓練を経験したことで、それらの手順が抽象的な表現になっていることや資器材の不足等において様々な気付きがありました。訓練での反省を踏まえたマニュアルの改訂におい



ては、今後、救急災害対策委員会を中心に病院全体でさらに検討を重ねていく必要があります。今回の訓練開催に際し、新たに作成されたアクションカードについては、学会参加者の方々からも多くの関心を寄せていただき、災害に対する皆様の意識の高さを感じる事ができ嬉しく思いました。

今回の病院学会には、理学療法士、作業療法士、臨床工学技士、社会福祉士等、数多くの職種の方々に参加されており、様々な立場での取り組み、さらに「つながり」の重要性を学ぶ大変貴重な経験となりました。このような機会を与えていただいた事に感謝すると共に、今私自身にできる事をさらに追求し日々邁進していきたいと思えます。





# インフルエンザや感染性胃腸炎など 感染症の流行期です！

院内感染管理室より vol.6

感染管理認定看護師 是永 香織

これからますます寒さが厳しくなり、感染症の流行が心配されます。自分が感染しないよう、また他の人に感染させないように、感染防止対策を実施しましょう！

インフルエンザやノロウイルス、ロタウイルスの検査を実施して結果が陰性でも、発熱や嘔吐・下痢の症状があれば、それらが確定した場合と同じように予防策を実施します。検査結果に左右されず、症状があれば、飛沫感染対策、接触感染対策を徹底しましょう！

## <対策のポイント>

### 1. 手指衛生の徹底！

※ 嘔吐・下痢症状のある人に触れた場合は、流水とハンドソープによる手洗いが必須です！感染性胃腸炎の原因ウイルスは、アルコール消毒では十分な効果が得られません。



### 2. 咳エチケットの実施

① 咳が出る時には、サージカルマスクを着用する！

② サージカルマスクは鼻から顎までしっかりと覆う

③ 咳やくしゃみが出る時には、鼻と口を覆う



### 3. 人混みを避ける

### 4. カキなどの貝類の生食を避ける

5. 嘔吐や下痢で床などを汚染した場合、適切に個人防護具を着用し処理する



## 糖尿病予防週間 栄養相談会

平成30年11月12日～18日の糖尿病予防週間中、11月14日(水)・15日(木)の2日間、1階ロビーで大分県栄養士会北部支部の管理栄養士4名と当院の管理栄養士3名による栄養相談会を行いました。

外来患者さん・入院患者さん・お見舞いに来られた方々が相談に来られ、相談内容は、糖尿病・高血圧・腎臓病・肝臓病・脂質異常症・バランスの良い食事・低栄養等様々でした。

今回は、食事や運動に気をつけて血糖値や血圧が下がったという方が多く、嬉しい限りでした。しかし、中には間違った食事療法を行っていることがわかり「今日来て良かった。目からウロコです。」と喜ばれた方もおられました。また、高齢で食事の準備が難しく、弁当や惣菜の食事で、栄養のバランスが悪かったり塩分のとり過ぎになっていたりする方もおられましたので、簡単な調理法・長期保存ができる食材を使ってできる料理のアドバイス・補助食品の紹介などを行いました。

糖尿病予防週間の栄養相談会は年に一度ですが、食事に関する心配事があれば、外来受診の際などにお気軽に声をかけて下さい。私たち栄養士が待ち時間の間にお話をさせていただきます。

栄養課 管理栄養士 松本 菊乃





# 新入職員紹介

- ① 入職日
- ② 所属
- ③ モットー（一言）
- ④ 趣味・特技

よろしくお願  
いたします。



はしもと みさ  
橋本 美佐

- ① 平成30年9月18日
- ② 看護部 看護師
- ③ 思いやりの心を大切に
- ④ 自然散策、読書



たかの えりな  
高野 エリナ

- ① 平成30年9月12日
- ② 看護部 看護師
- ③ 笑顔で明るく
- ④ ドライブ

## 宇佐高田医師会病院 平成30年のトピックス

3月



柳田看護部長退任式

5月



一日看護体験

7月



小学校での救命実技講習会

8月



供養盆踊り

8月



大規模地震時医療活動訓練

9月



リレー・フォー・ライフ・ジャパン大分参加

# 外来担当医師一覧表

時間帯	科 別	月	火	水	木	金	土
午 前	循 環 器	齋 藤	篠 原	齋 藤	西 水	陣 林	—
		陣 林		陣林(パ-スマ-カ-)			
	外 科	庄 野	柏 木	蔵 田	江 上	柏 木	—
	消 化 器	石 田	中 島	岡 嶋	中 島	石 田	—
	呼 吸 器	—	望 月	後藤(第2・第4)	望 月	—	—
午 後	循 環 器	—	—	—	近 藤 (心カテ検査)	—	—
	外 科	—	—	(乳腺検査)	—	—	—
	腎 臓 内 科	—	—	—	—	有馬(第1・第3)	—
	血 液 内 科	—	—	—	幸野(第3)	中山(第2・第4)	—

氏 名	専 門 領 域
陣林 伯男	循環器 内科一般
西水 恭平	循環器 内科一般
近藤 克洋(非常勤)	循環器科一般
篠原 徹二(非常勤)	循環器 内科一般
齋藤聖多郎(非常勤)	循環器 内科一般
石田 健朗	消化器科一般
岡嶋 智也	消化器科一般
中島 仁典(非常勤)	消化器 肝臓病 内科一般
有馬 誠(非常勤)	腎臓内科一般
中山 俊之(非常勤)	血液内科 内科一般
幸野 和洋(非常勤)	血液内科 内科一般

氏 名	専 門 領 域
柏木 孝仁	消化器外科 下肢静脈瘤 外科一般
庄野 正規	消化器外科 外科一般
江上 拓哉	消化器外科 外科一般
蔵田 伸明	消化器外科 外科一般
望月 淳	呼吸器内科 老年科
後藤 昭彦(非常勤)	呼吸器内科



- **外来受付時間**  
午前8:30~11:00 (午後の特殊外来は、午後3:00まで受付)  
予約の患者様が優先になります。ただし、急患はこの限りではありません。  
※当病院は、原則として紹介状が必要です。
- **診療時間**  
午前9:00~12:00/午後1:00~4:00
- **休診日**  
土曜日午後、日曜日、祝祭日、年末年始(12/30~1/3)
- **予約受付時間**  
平日 午後2:00~5:00

## 編集後記

明けましておめでとうございます。  
平成最後のお正月はどの様に過ごされましたでしょうか。  
今春には新元号の発表が予定されております。新たな時代が災害のない平和な時代であることを願います。  
今年も地域の皆様へより良い情報を発信して参りたいと思います。  
宜しくお願い致します。



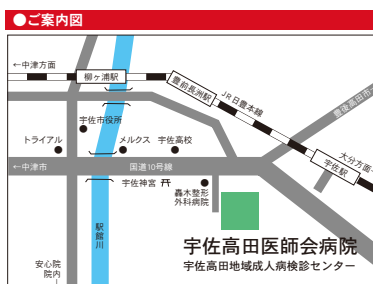
ぬくもり No.54 2019年1月31日発行

## 宇佐高田医師会病院

〒872-0102 大分県宇佐市大字南宇佐635  
TEL 0978-37-2300(代) FAX 0978-37-2307

ホームページ <http://www.utihp.jp/>

これまでの広報誌「ぬくもり」もホームページで閲覧できます。



- 地域医療支援病院
- (財)日本医療機能評価機構認定 (機能種別版評価項目3rdG:Ver.1.0)
- 第2次救急指定医療機関・災害拠点病院(大分DMAT指定病院)
- 僻地医療拠点病院・大分県HIV診療協力病院
- 第2種感染症指定医療機関(SARS初療機関)
- 大分県重症難病患者医療ネットワーク基幹協力病院
- 協力型臨床研修病院・循環器専門医研修関連施設
- NST稼働施設認定病院
- 日本消化管学会胃腸科指導施設
- 肝疾患診療協力医療機関